

使用中のフィラメントで線が交差してしまっただけで送れなくなってしまう事象が起きることがあります。フィラメントは巻き取りながら製造しているため、はじめから交差があることはまずありません。以下のようにフィラメントの取り扱いに気をつけていただければと思います。

#### 【フィラメントを開封し初めて使用する時】

初めて使う時に、先端を外したら一気にほどけてしまい、その際に交差してしまう場合があります。先端部分を外す際にはしっかりと持って、一気にほどけないように注意してください。



#### 【フィラメント交換時】

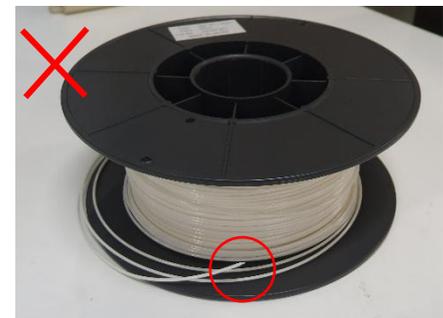
フィラメントを交換するために取り外した時に、先端を穴に入れておらず、そのまま先端部が交差してしまうケースがあります。また、先端部が固定されないまま横に寝かせて保管すると、さらに交差が起きやすくなります。取り外した際は、先端部をしっかりと穴に通してください。

取り外したフィラメントを再度使用する場合、交差が残ったままセットしてしまわないよう注意します。

もし、交差がありそうな場合は、何巻きかほどいて、あらためて巻きなおしてからセットするという手があります。



交差が残ったままセットしてしまうと、しばらくは交差部分が先送りされるのですが、造形途中に先送りの限界が来て止まってしまいます。



#### 【交差が起きてしまった場合】

造形中に交差して、止まってしまった場合は、一旦材料を取り外して、以下のような手順で解消させます。

- ・ 交差の場所が明らかで、そこだけ解消すればよさそうな場合は、その部分だけ解消させ、引き続き造形に使用します。
- ・ 交差部分が先に送られてよく分からなくなっている場合は、まず一気に数十巻きボビンからほどいて外します。

その状態で交差が無さそうなことを確認し、今ほどいた部分を巻き取っていきます。

巻き取ったら、先端部分が再度交差しないように注意して、プリンターに装填し、造形を続けます。



以上